

My都市鉱山バッグ運動 の切り開いたもの

2018/7/31

エコマテリアル・フォーラム年会

1040-1105



Toshi-kouzan.jp



都市鉱山からつくる! みんなのメダル プロジェクト



プロジェクト参画組織：東京2020組織委員会 環境省 日本環境衛生センター NTTドコモ 東京都

使わなくなった、携帯電話・パソコン・デジカメ等が、
メダルに生まれ変わります!

小型家電のリサイクル回収に、ご協力ください。

[▶ 回収場所・方法はこちら](#)

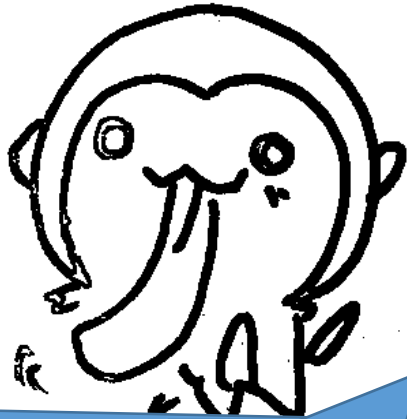
最新トピック

2017/3/24 ホームページを公開しました。4/1からプロジェクトがスタートします。

東京2020組織委員会、環境省、日本環境衛生センター、NTTドコモ、東京都

★ リサイクルを通じて参画できるプロジェクト

天然資源採掘の
環境背後霊



47.8ton

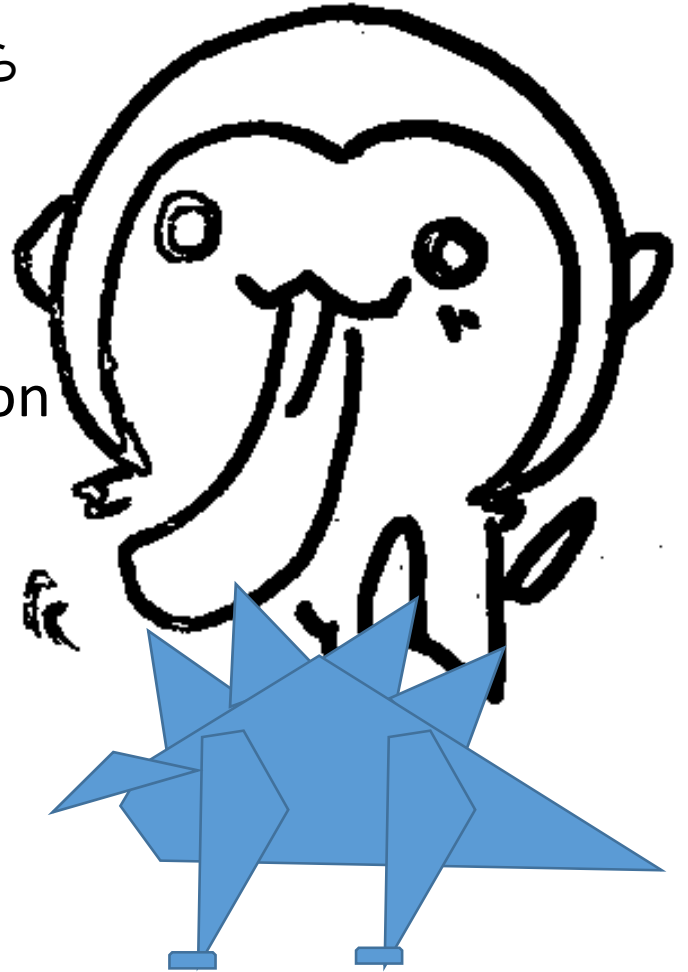
地球をこわされて怒りだした
テラのサウルス



95.1g

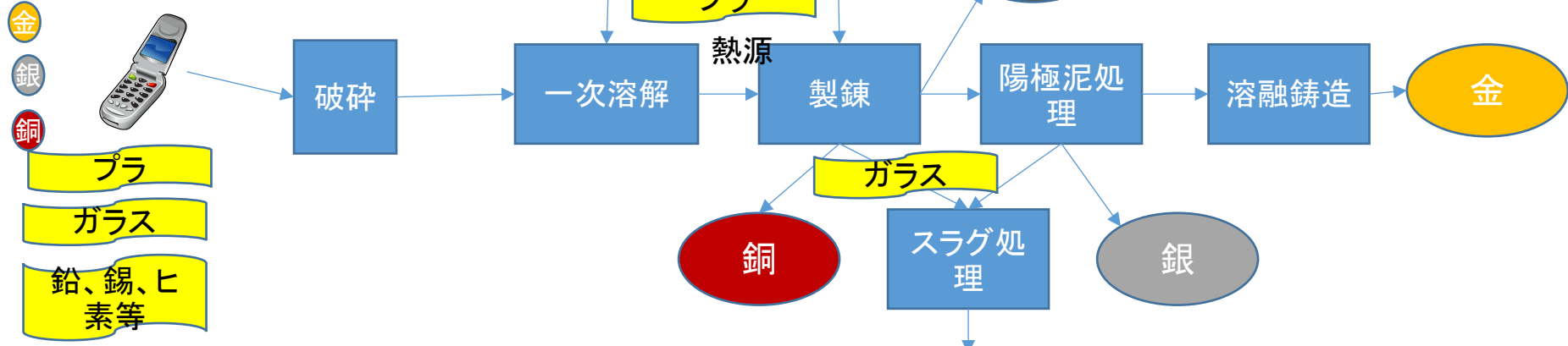
不法投棄されたら
生まれる
環境背後霊

1600ton

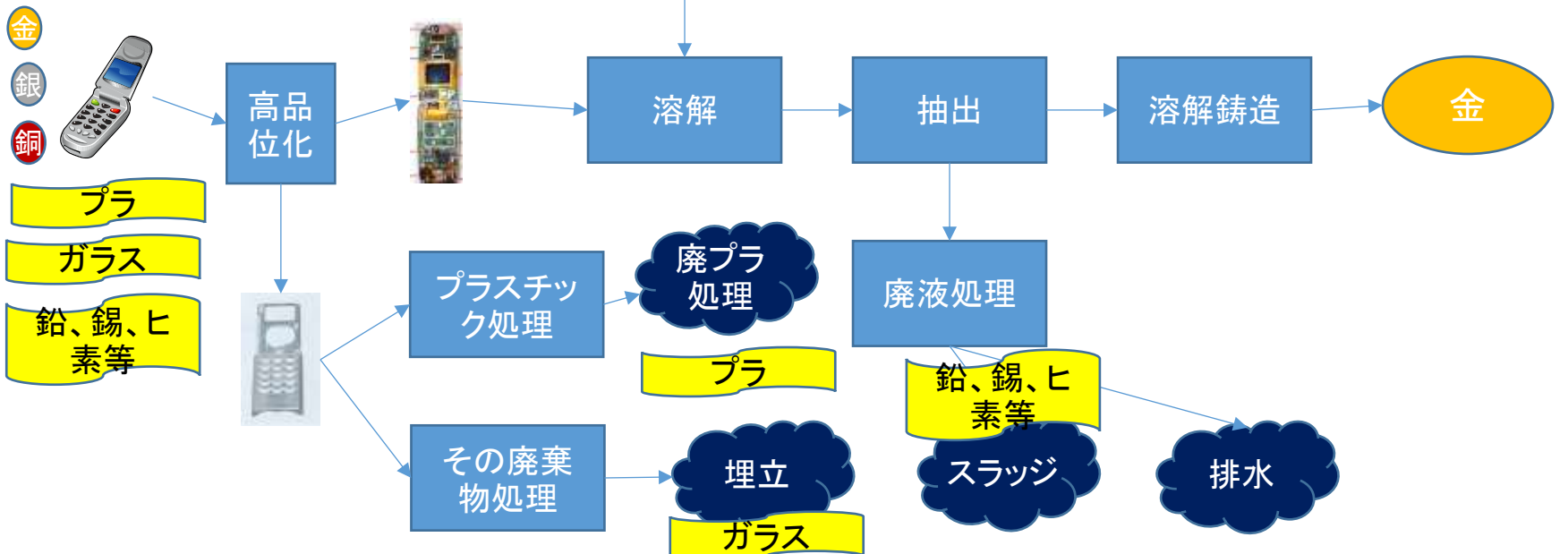


使ったものを捨て散らかす
ステテコウサウルス

利用率100%の廃棄物ゼロ リサイクル



含有率100%にこだわった リサイクル



HOME

おしらせ

概要

回収方法

よくある質問

小型家電
回収について

お問合せ



全国初!

市民の皆様から集めた使用済小型家電から

京都マラソン優勝者に贈る

金メダルを制作します!

新着TOPIC

平成29年11月25日	エコまちフェスタ(みやこめっせ)でイベントを行います!	--
平成29年10月29日	上京区民ふれあいまつりで小型家電の回収を行います!	--
平成29年10月28日	右京区民ふれあいフェスティバルで金メダル啓発を行います!	--
平成29年9月30日, 10月1日	市民ふれあいステージ(梅小路公園芝生広場) でイベントを行います!	詳細

小型家電の 回収量

11月までの回収量
約 **114t**



movie

リサイクルで金銀メダル 卓球荻村杯開幕 北九州市の企業制作 表面に小倉城あしらう [福岡県]

f 0 2018年6月7日 6時0分 西日本新聞

国内外の強家選手が集まる「卓球ジャパンオープン荻村杯」が6日、八幡東区の北九州市立総合体育館で開幕した。国内最高峰の大会で市の環境産業をアピールしようと、市内の金属関連企業が小型家電や電子基板から抽出した金と銀を活用し、上位者に授与するメダルを制作した。

大会は世界各地を転戦する国際卓球連盟主催のワールドツアーの一つ。国内では関東や関西などを中心に催され、九州が会場となるのは1996年の同市以来という。今大会には男女計約170選手が出場する。

メダル制作は北九州マラソン(2月)に続く取り組み。ステンレス材に金と銀のめっきを施し、大きさは直径7センチ、厚さ4ミリで、重さ100グラム。表面に小倉城をあしらった。

北九州エコタウン(若松区)などに立地する33の企業や研究機関が提供した不要な携帯電話や小型家電、廃電子基板から、鉄鋼関連会社のアステック入江(八幡東区)が金と銀を抽出。ミハラ金属工業(八幡西区)がめっき処理した。計16個を作り、男女シングルスとダブルス、混合ダブルスの1、2位に贈る。

初日は男女シングルの1、2回戦があり、卓球ファンらが声援を送った。中学、高校の卓球仲間と休みを取って訪れたという小倉北区の会社員原田朗さん(35)は「世界レベルの試合を間近で見られる機会は少ない。北九州市出身の早田ひな選手の活躍が楽しみ」と話した。

大会は10日まで。日本勢は早田選手をはじめ、男子の丹羽孝希、張本智和、女子の石川佳純、伊藤美誠、平野美宇の各選手らが出場する。観戦にはチケットが必要。



野球 W杯 サッカー 格闘技 **スポーツ** 五輪 社会 芸能

記者コラム | Go!アスリート | フィギュアスケート | テニス | ラグビー | 卓球 | カトパン突撃 | 女子ソフト | チャレンジド・アスリートの軌跡〜障がい

ホーム > スポーツ > 2018年06月10日

◀ 前の写真 次の写真 ▶

つくば市の自宅価値が簡単60秒でスグ分かる! PR

ツイート いいね! 5



<LION卓球ジャパンオープン荻村杯最終日>メダルを手に笑顔を見せる伊藤(左)と張本(日本卓球協会提供)

Photo By 提供写真

東京五輪「銀」メダル不足？ 機運醸成へ中央省庁で回収リレー

6/16(土) 1:10配信

産経新聞



回収ボックスに自らの携帯電話やスマートフォンを投函する鈴木俊一五輪相 = 15日、東京・麹が関

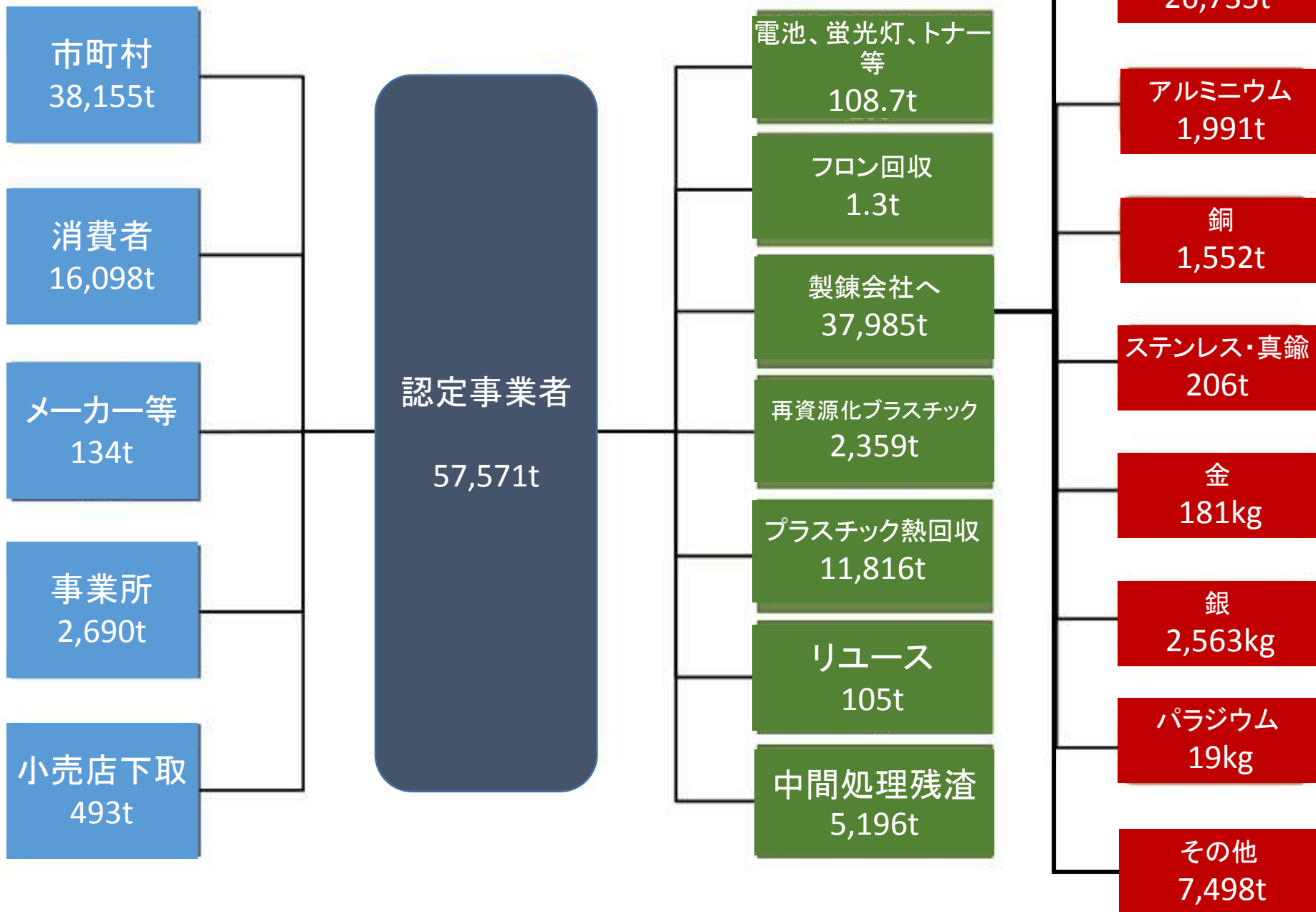
2020年東京五輪・パラリンピックのメダル製造にリサイクル原料を活用するプロジェクトが、窮地に立たされている。現在のペースでは、必要とする金属が確保できない状況で、東京・森が関の中央省庁は15日から、機運醸成の一環として使用済み小型家電の回収ボックスをリレー方式で巡回させる取り組みを始めた。内閣府で行われた開始式では鈴木俊一五輪相が使い古した携帯電話4個を投函（とうかん）し、「必要量の確保には課題がある。より一層の機運醸成が必要」とさらなる協力を訴えた。

東京五輪では、金銀銅合わせて計5千個のメダルが用意される。大会組織委員会 は、全国から集めたリサイクル金属でメダルをつくる「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」を昨年4月から開始。自治体や郵便局、ドコモショップなど全国約1万2400カ所にボックスを設置し、役目を終えた携帯電話やデジタルカメラ、パソコンなど小型家電の回収を呼びかけてきた。

今年3月の時点では、ドコモショップで約330万台、自治体で約1万4636トンの携帯電話や小型家電が回収された。ただし、携帯電話1台から回収される金属は金0.05グラム、銀0.26グラム、銅12.60グラムとごくわずか。5千個のメダルを作るには金42キロ、銀5300キロ、銅2700キロが必要とされており、現在順調に回収できているのは「銅」のみという。

特に「銀」は金メダルの主原料も兼ねているため、「相当な努力が必要な状況」（担当者）。回収は来年3月ごろを期限としており、今後は家電量販店にもボックスの設置を依頼して、さらに国民の参画を呼びかけていく。

2016年 再資源化額 24.6億円



使用済み小型家電 回収率は 5%未満

予想排出量
6ton

	2013	2014	2015	2016	2016金額
金	46kg	143kg	214kg	181kg	8.2億円
銀	446kg	1566kg	2563kg	2272kg	1.4億円
銅	381ton	1112ton	1469ton	1552ton	7.6億円
鉄	6599ton	20124ton	26326ton	26735ton	4.9億円
アルミ	505ton	1527ton	2023ton	1991ton	1.8億円
パラジウム	3kg	14kg	21kg	19kg	0.6億円
金属計	7512ton	22863ton	29970ton	30486ton	24.6億円

予想排出量
650,00ton

予想再資源化金額
844億円

なぜ小型家電は集まらないか

- 個人情報情報の漏洩が気になる
- まだなにかに使えるそうだ
- わざわざ持っていくのは面倒
- 置いておいても邪魔にならない
- どこに持っていったらよいかわからない

なぜ小型家電は集めにくいのか

- 個別路線収集が難しい
持ち去りの問題
- ステーションを多設することが難しい
盗難の可能性
他のゴミ投棄の可能性
管理者の責任

My都市鉱山バッグを日本中に広めよう



③でも一個ずつ持つのは面倒かな



My都市鉱山バッグは、エコマテリアルフォーラムが考案した、都市鉱山開発のツールです。他の資源ゴミと違って巡回収集のない小型家電、それを我が家で一度貯めておいてまとめて回収場所に持ち寄るための紙袋です。



My都市鉱山バッグ

サイズ 約220x200x120mm

Designed by Wataru TAKAYANAGI in NIES

Our都市鉱山カード

ゆくゆくは、全国の自治体で配布したり、自主回収に使ったりするといいですね。

だから、これをみんなで流行らせましょう。



我が家の都市鉱山だね

皆さんの貴重な都市鉱山を
持ち帰りましょう

この紙袋はここでも使いまわします。

● 紙袋の再利用
● 紙袋の回収
● 紙袋の再利用
● 紙袋の回収
● 紙袋の再利用
● 紙袋の回収
● 紙袋の再利用
● 紙袋の回収
● 紙袋の再利用
● 紙袋の回収



紙袋の再利用
紙袋の回収
紙袋の再利用
紙袋の回収
紙袋の再利用
紙袋の回収
紙袋の再利用
紙袋の回収
紙袋の再利用
紙袋の回収





自治体などでみんなにバッグを配布



我が家のMY都市鉱山をバッグにつめて



MY都市鉱山=使わなくなった携帯など電子機器



自治体のボックス、ステーション



自治体などにまとめて持ち込んで



小型家電リサイクル業者 (認定事業者)



が 金銀銅レアメタル に!

最初の一萬枚をみんなの力で動き出させよう

クラウドファンディング「My都市鉱山バッグプロジェクト」

<https://readyfor.jp/projects/urbanmine>



「My都市鉱山バッグを配りたい、でもバッグがない」という団体や自治体に、みんなで資金を出し合っ、最初の一萬枚のバッグを届けます。

最初の一萬枚配布協力団体

- 福岡県
- 東北大学 環境・エネルギー資源経済学分野
- 茨城県つくば市
- 金城産業株式会社
- 兵庫県西宮市美化企画課
- 甲南女子大学 中野ゼミ
- 大阪府和泉市生活環境課
- 兵庫県伊丹市生活環境課
- 富山県
- 武蔵野大学
- 東京都立産業技術研究センター
- NPO法人 環境ネットワーク・文京
- NPO法人 エコデザイン・ネットワーク
- 横浜市地球温暖化対策推進協議会
- エコの見える学校



Ecomaterials Forum
エコマテリアル・フォーラム

バッグの製造

バッグの寄贈

バッグ配布団体の紹介

みんなの資金でサポート



みなさん



バッグを使いたい団体もこちらから

「My都市鉱山バッグ」のHPは

<http://ecomaterial.org/emfblogs/blact/?cat=17>

Mail to: bag@ecomaterial.org (ご協力いただける方はメールください)



「my都市鉱山バッグ」寄贈受諾条件記述シート

(一社)未来科学技術協会・エコマテリアルフォーラム御中

貴フォーラムの実施している『携帯・小型家電から全額リサイクルを!「My都市鉱山バッグ」で』のクラウドファンディングプロジェクトが達成された際には、そのプロジェクトにより制作された「My都市鉱山バッグ」の寄贈候補となることを申し入れ、その条件をいかに記します。

必須事項	団体名			
	住所 (送付先)	〒		
	担当者部署	お名前		
	連絡メールアドレス	電話番号		
	必要枚数 (最低限)	枚	受入可能上限	枚
	納入期限 (希望)		受け入れ可能期限	
	「Our都市鉱山カード」	<input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要		
	ご要望・コメント			
参考	配布方法	<input type="checkbox"/> 定置 <input type="checkbox"/> イベント <input type="checkbox"/> 頒布 <input type="checkbox"/> その他		
	小電回収	<input type="checkbox"/> ボックス <input type="checkbox"/> イベント <input type="checkbox"/> ステーション <input type="checkbox"/> も配 <input type="checkbox"/> 集回収 <input type="checkbox"/> 特になし <input type="checkbox"/> その他		
	寄贈候補申込日付			

注 1)my都市鉱山バッグの寄贈は、クラウドファンディングの『携帯・小型家電から全額リサイクルを!「My都市鉱山バッグ」で』の成立が前提となっています。このプロジェクトが達成できなければ寄贈はできないことをご理解ください。

2) 寄贈は基本的に「寄贈候補申込日付」順に行います。寄贈希望がプロジェクトの制作規模をオーバーした場合は寄贈はできなくなります。プロジェクトが経過達成すると寄贈の範囲が大きくなります。

3) Our都市鉱山カードは、回収先等を記載したカードでバッグに添えます。寄贈が決まった段階でご相談の上作成します。

このシートを エコマテリアル・フォーラム事務局 office@owadi.org までお送りください。

お問い合わせも上記までお願いします。

福岡県環境部循環型社会推進課	1,000
特定非営利活動法人 (NPO法人) ECO-DESIGN NETWORK	400
横浜市地球温暖化対策推進協議会	1,000
三信化工株式会社 営業開発部	400
東北大学大学院環境科学研究科	300
金城産業株式会社 本社	2,800
和泉市役所 生活環境課	1,800
西宮市美化企画課	1,000
甲南女子大学人間科学部生活環境学科	200
伊丹市 市民自治部 環境政策室 生活環境課	1,000
つくば市廃棄物対策課	1,000
富山県 生活環境文化部 環境政策課	1,000
NPO法人 環境ネットワーク・文京	1,000
武蔵野大学 工学部 環境システム学科	200
経営企画部 経営企画室 広報係	400
今治市市民環境部 リサイクル推進課	1,000

My都市鉱山バッグ最初の一萬枚 ご支援の方法

1. <https://readyfor.jp/projects/urbanmine>
にアクセス

2. このプロジェクトを支援する をクリック

3. 支援金額をリターンを参考に選び、支払い方法を選んで、情報の入力、確認に進んでください。



雑記帳

◇東京五輪・パラリンピックのメダルの材料として注目が集まる、いらなくなった小型家電に含まれる金銀銅。環境材料の研究者で構成する「エコマテリアル・フォーラム」（茨城県つくば市）は回収用グッズ「MY都市鉱山バッグ」を写真・団体提供で作った。

◇五輪組織委の「発掘」に協力したいが「回収場所が分からない」との声聞き作製。回収場所を記したカードと一緒に自治体などを通じて配ってもらう。

◇バッグとなれば、小型家電をためて持って行きやすい利点もある。クラウドファンディングでグッズの作製費用を募る。担当者は「日本選手にもゴールドラッシュを」と期待。

【荒木涼子】

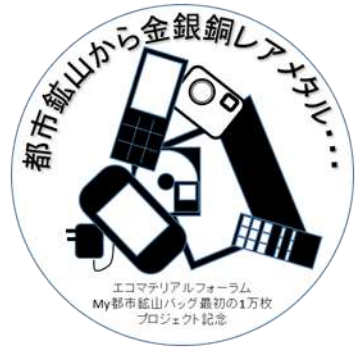


支援者へのリターン

支援してくれた方にお礼の記念品です

コースタ、しおり、
メダルのデザイン
募集してます

3000円寄付の方に
コースター



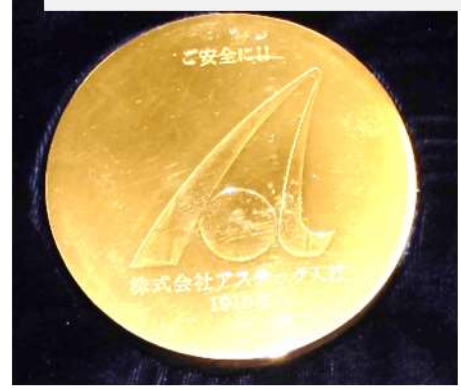
5000円寄付の方に
基板からつくった
都市鉱山ストラップ



1万円寄付の方に
基板の金を使った
都市鉱山しおり



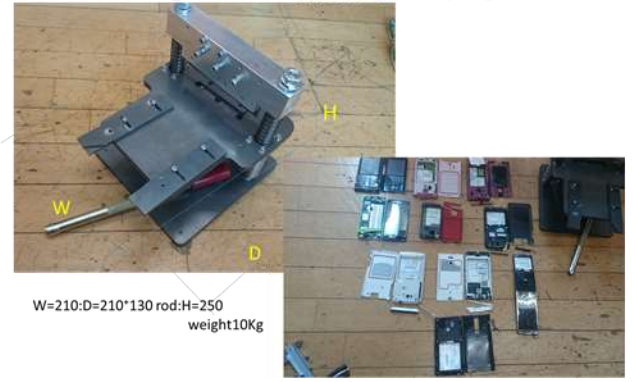
10万円寄付の方に
基板の金を使った
都市鉱山金メダル



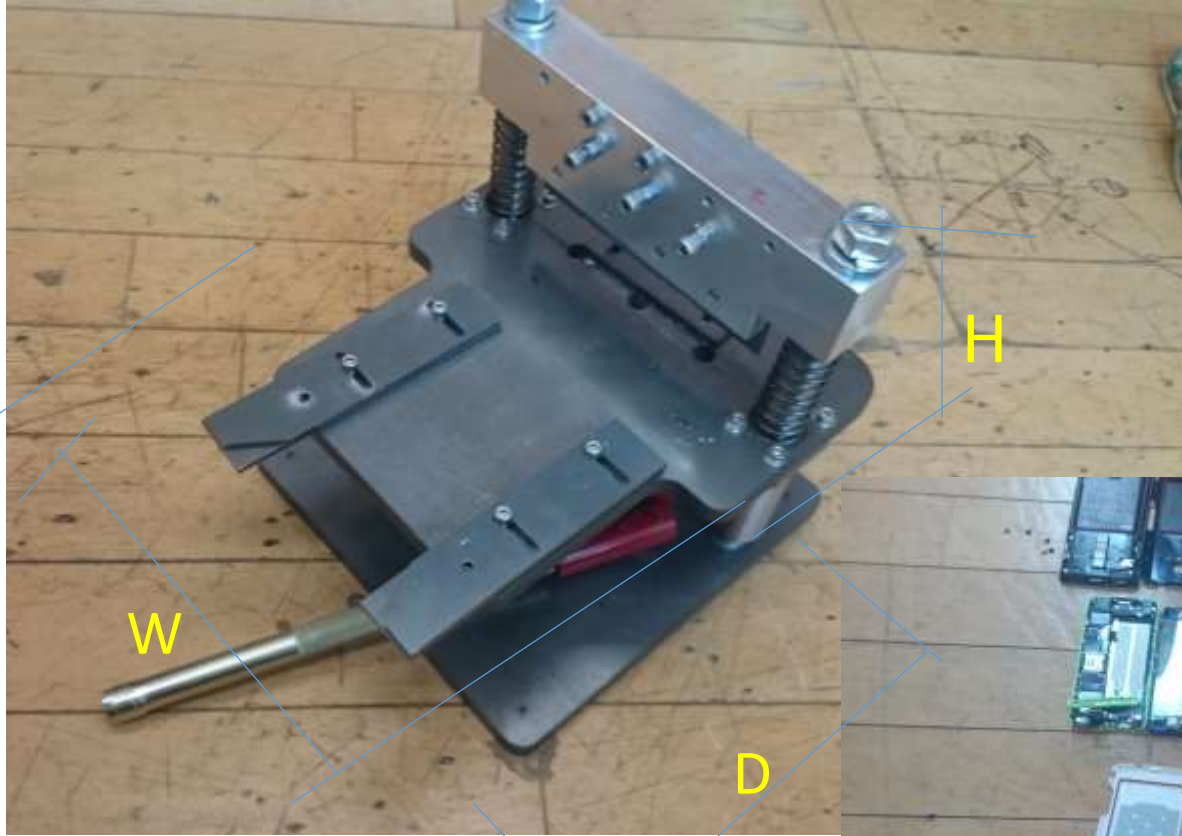
5万円寄付の方に
コースター
都市鉱山ストラップ
都市鉱山しおり
の三点セット

50万円寄付の方に
スマホのLiBを取り外せる
スマホオープナー

リチウムイオン電池取り外しのためのスマホ・オープナー



リチウムイオン電池取り外しのためのスマホ・オープナー



W=210:D=210+130 rod:H=250
weight10Kg

150,000円

<http://susdi.org/wp/sdgoods/top/>



20,000円～

地域スポーツイベントの賞品に



800円

解体電子部品ストラップ

自立支援工房あんとんねえよ の方々の 手作り解体電子部品ストラップ



キーボードタイプ

500円

イベントや国際会議の記念品に



パーツタイプ

1000円



回路タイプ
金が見えます

1500円

シルクガラス撥水加工コースター



通常の紙コースターは水にぬれると水を吸って変形



シルクガラス加工紙コースターは水を紙繊維の中にしみこませない



クラウドファンディングトップ > 社会にいいこと > 「My都市鉱山バッグ」を広め小型家電からの金銀等回収を進めたい！

「My都市鉱山バッグ」を広め小型家電からの金銀等回収を進めたい！

宮城県 茨城県 東京都 富山県 大阪府 兵庫県 福岡県 横浜 社会にいいこと 地域文化 環境保護 テクノロジ



エコマテリアル・フォーラム会長 原田幸明

支援総額 1,755,000円

達成 目標金額 1,250,000円

支援者数 122人

残り日数 終了しました

購入型 All or Nothing

プロジェクトが成立しました！

このプロジェクトは
2018年5月15日(火)23:00 に成立しました。

いいね! 261 シェア

ツイートする

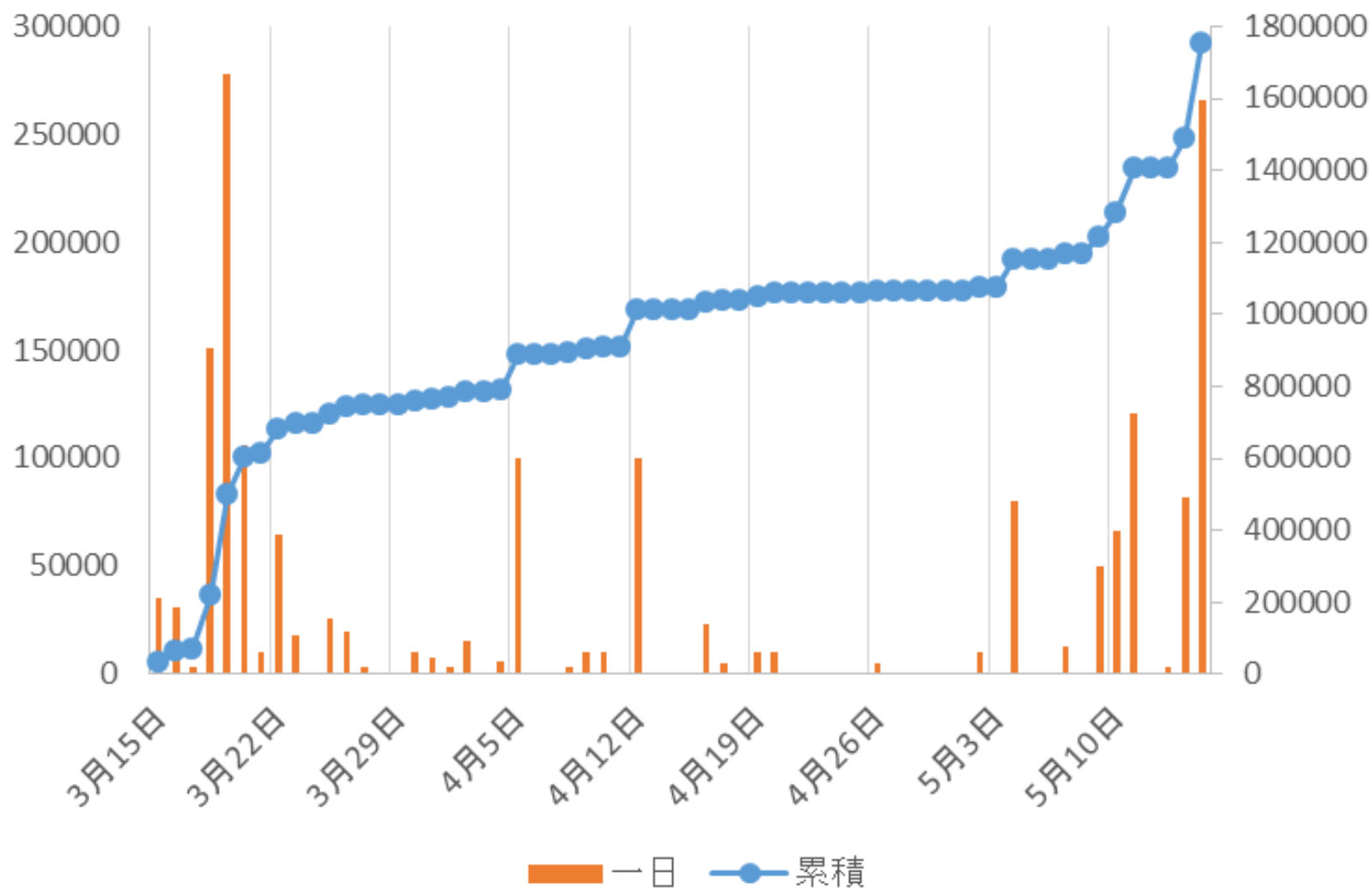
B!ブックマーク 0

プロジェクト概要

新着情報 3

応援コメント 122

My都市鉱山バッグ最初の一萬枚支援額



リターン別支援者数

• 都市鉱山コースター	45
• 都市鉱山ストラップ	22
• 都市鉱山バッグ20枚	24
• 都市鉱山しおり	29
• 4点セット	2
• リターン不要全力応援	7
• 都市鉱山メダル	5

出前授業で小学生に配布



ポスターを作って広めている方も



ここにあるよ!

都市鉱山

My都市鉱山バッグで
おうちにある小型家電を集めて
金銀銅レアメタルにしよう!!

回収ボックス設置場所一覧	
瑞穂町役場	(法善寺西3丁目7-12)
中央公民館	(龍田南2丁目2-43)
イオンいかるが店	(龍田西8丁目1-15)
ドラッグストア木のうた法隆寺店	(興留2丁目75)
生き生きプラザ興留	(小西田1丁目12-35)
ふれあい交流センターいさぎの里	(法善寺北1丁目13-15)
いかるがホール	(興留10丁目6-43)

新しい運動としてのMy都市鉱山バッグ

小型家電リサイクルの視点から

自主回収への展開

バッグに集める → バッグを集めておく

自治体の取り組みとしての例示

持ち寄りやすくする工夫

回収ツールと情報のパッケージ

環境教育のツール

個人で容易に実践

人に働きかけることもできる

新しい運動としてのMy都市鉱山バッグ

市民運動の観点から
「何かしなければ」と思っている人に

受動から能動へ

あるものを供出する → 探して持っていく積極的やりがい

身近な賛同者を感じながら進められる

バッグを利用してもらう、配ってもらう

プロジェクトの立ち上げにも関与

「最初の一万枚」

My都市鉱山バッグをもっと広めるために

「最初の一万枚バッグ」

「My都市鉱山バッグ・最初の一万枚運動」で配布されたバッグと同じものです。

まずは、手に取ってどういうものかを味わってください。もちろん、ご自分やご近所、お友達で、My都市鉱山の整理と持ち寄りに使うのは大歓迎です。



10枚セット 1000円

紙種: 未晒クラフト(100g/m²)茶

サイズ: 220x210x120(マチ)mm

取手: 紙平紐 緑

[購入へ](#)

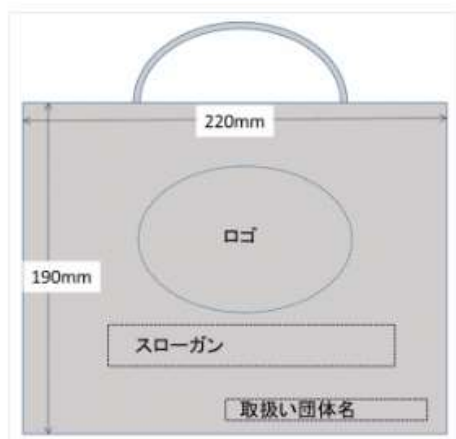
小ロットオリジナルMy都市鉱山バッグ

自治体や団体、学校などである程度とめまてMy都市鉱山バッグを配りたいときのためのまとまった製作ができます。自前のロゴ、それぞれのれ取り組みにあったスローガンそして、「回収対象」「回収先」をバッグに印刷しておくこともできます。

300枚からの生産で、300枚の場合3万円+送料、枚数が増えると割安になります。

My都市鉱山バッグを発注いただいた団体に合わせて300枚ロットごとにロゴが選べ、オリジナルスローガンもできます。

配置表



裏面



1.都市鉱山



2.トシコサンとリサイクルマ



3.えこさるる



4.都市鉱山の輪



裏面は回収対象や回収場所を書き込むオプションもあります。

大口製作

15,000枚を超える同一デザインの大口生産は、より安くバッグを作成することができます。

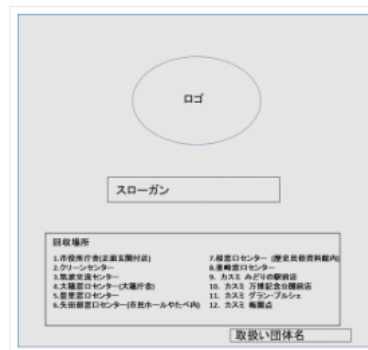
ただし、バッグの表・裏面は同一の印刷になります。以下のようなものが準備されています。

1. 実践タイプ



回収対象と回収場所を知らせることに重きを置いた実践型です。(回収対象・場所例はつくば市)

2. シンプルタイプ



ロゴがつけ、少しは家の中の目立つところ(おいてもいいかという感じ)も出せます。回収場所は重要ですので残してあります。(回収対象・場所例はつくば市)

3. 全国共通タイプ

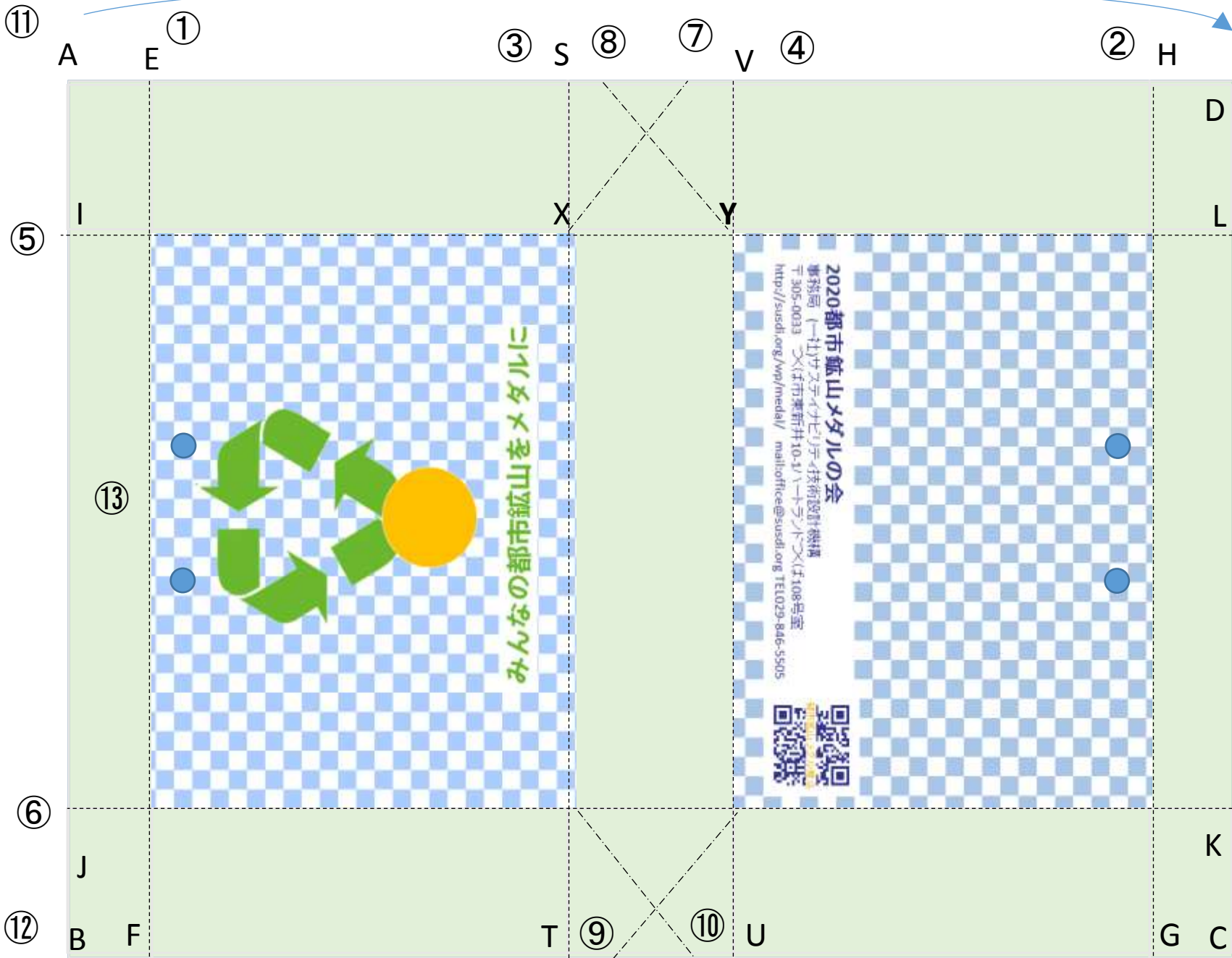


回収場所を書いていないために、逆に全国どこでも使えるタイプです。

小学生やイベントで使える

折り紙My都市鉱山バッグの作り方

1. 上部の折り込み分EFを山折りします。
2. 同じくHGを山折りします。
3. 底のマチの部分(ST)を山折りします
4. 残りの半分のマチ(UV)も山折りします。
5. 側面ILを山折りの折り目を付けます
6. 反対側の側面JKも山折りの折り目を付けます
7. XSがXY上に重なるように谷折りします。
8. その上からYVがYX上に来るように谷折りししっかりと押さえつけます
- 9.-10. ほかの2つの底辺の角についても同様にします。
11. 上辺の折り目HEをAEの下にはめ込みます
12. 同じくGCをBFの下にはめ込みます
13. 側面でEHの重なった部分をホッチキスで止めます、反対も同じく止めます
14. 二孔ポンチで側面に穴をあけ紐を通し、内側にこぶをつくるか、結びつけます。



My都市鉱山バッグ、ご協力いただいたのはまだまだ最初の一萬枚、我が国の数千万世帯からするとそのほんのちょっぴりに過ぎません。しかし、ここからこのような運動や協力の仕方があるということが広がって2020Tokyoの「みんなのメダルプロジェクト」などにこのような運動が採用されたり、地域での「小型家電自主回収」のような定着した運動になったり、教育の現場で使われたりと発展していくことを期待しています。その時に、その最初の一萬枚に加わったのだという記念として、お礼のリターンを再確認いただければ幸いです。

2018年6月

エコマテリアルフォーラム会長

原田幸明